



ガス暖炉

43-693型 (コア設置タイプ)

43-696型 (フリースタンディングタイプ)

取扱説明書

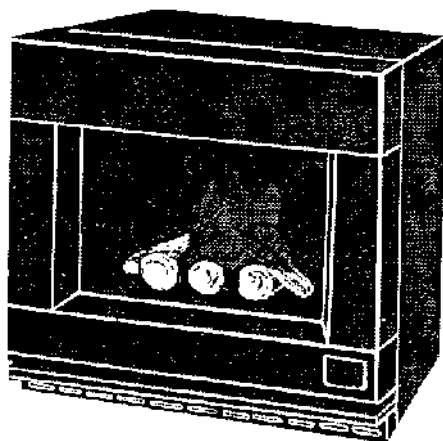
ご愛用の皆様へ

このたびはガス暖炉をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。ご使用のガス器具の説明書は保存しておいてください。万一、ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きつとお役にたります。

「施工者から取扱説明を受ける前に、設置工事説明書のチェックリストに添って、お客様もご一緒に設置状況をチェックしてください」

(取扱説明書は設置工事説明書とともに大切に保存してください)



※形式の呼び名の3はコア設置タイプ、Fはフリースタンディングタイプを示します。どちらも取扱方法は同じです。

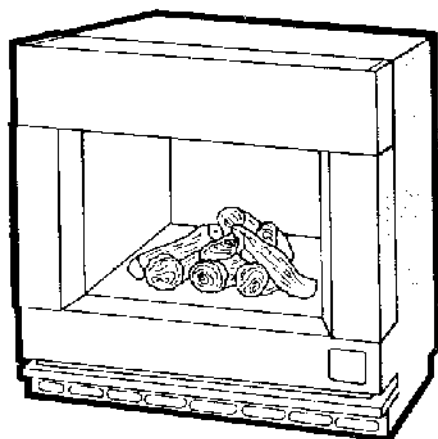
も く じ

機能と特長	1	お手入れのしかた	8
各部の名称とはたらき	2	故障かな？と思ったら	9
操作のしかた	3	長期間使用しない場合	10
使用上のご注意	6	アフターサービスについて	10
		仕 様	11

正しく使って上手に節約

機能と特長

薪暖炉の優雅さを備え視覚的にも暖かさを訴えた
ガス暖炉です。



FEタイプ

排気ガスを屋外へ排出する強制排
気方式ですから、清潔・安全です。

温度調節機能付

お部屋の温度をお好みの設定温度
に自動コントロールする調節機能
付です。

温風暖房

炎からの熱を温風に変えて暖房を
行うので十分な暖房効果が得られ
ます。

簡単操作

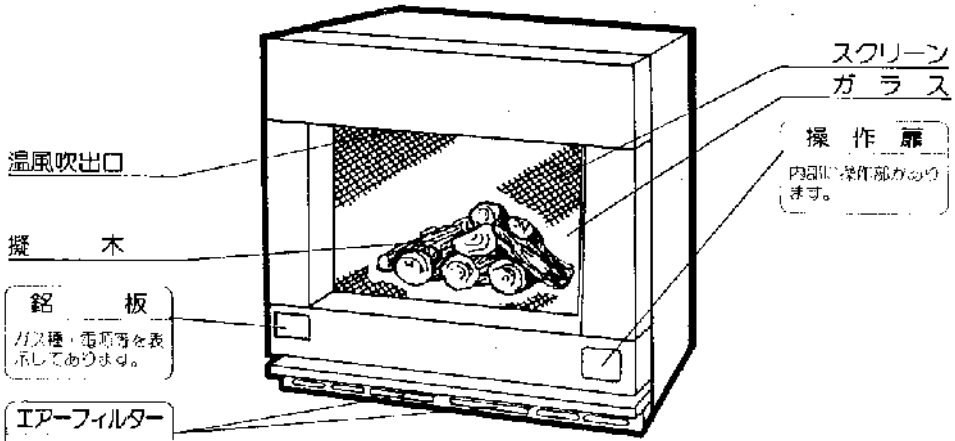
運転・停止は、操作部のボタン操
作のみで簡単に行えます。

立消え安全装置

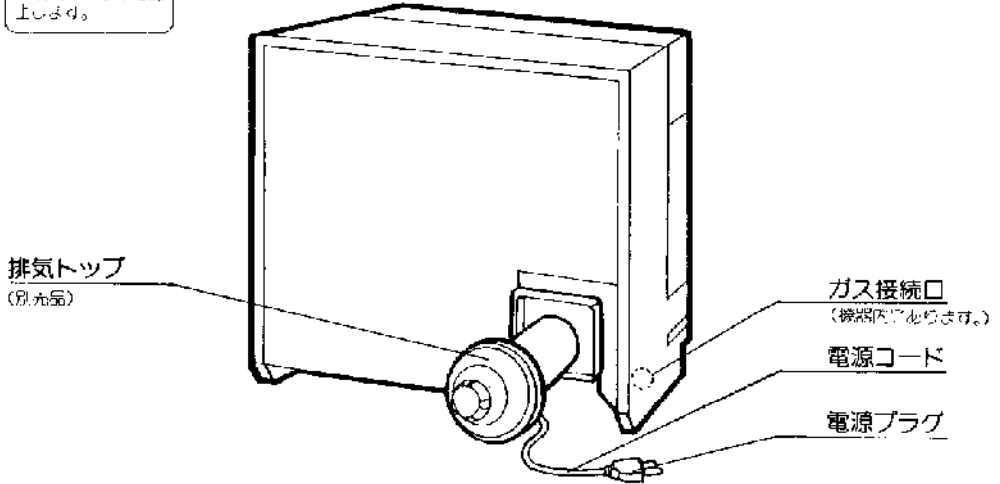
万一バーナーの火が消えても自動的
にガスが止まる安全装置付です。

各部の名称とはたらき

〈正面〉

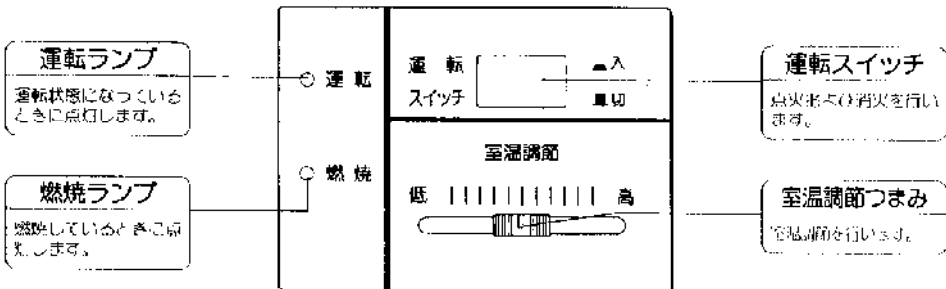


〈背面〉



操作部

操作扉をあけると操作部ができます。

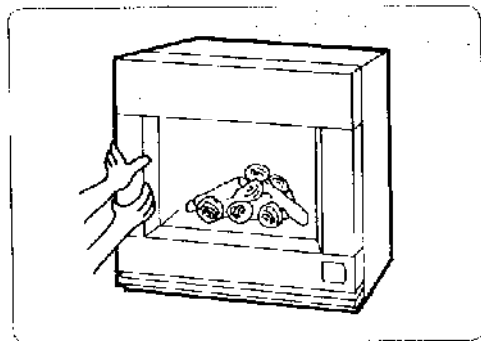


操作のしかた

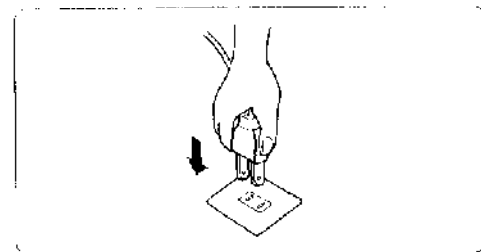
点火前の確認と準備

お部屋のガス栓と電源コンセントの確認をします。

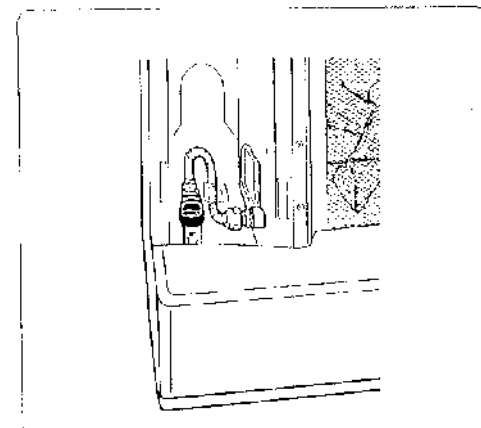
- 電源コンセントとガス栓は機器前面左の前面板の内部にあります。
- 前面板は右図のように手前に引いて取り外してください。



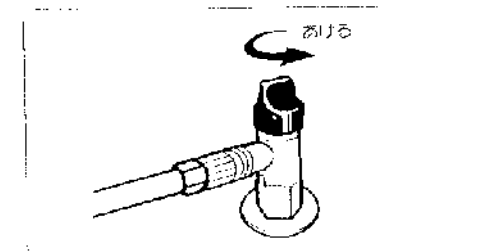
- ①運転スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。



- ②ガスが確実に接続されていることを確認してください。



- ③お部屋のガス栓を全開にしてください。



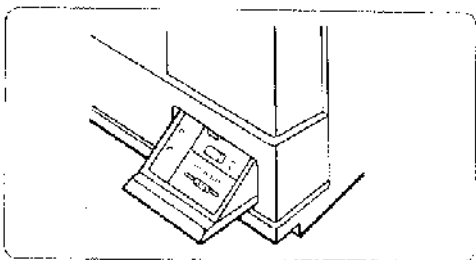
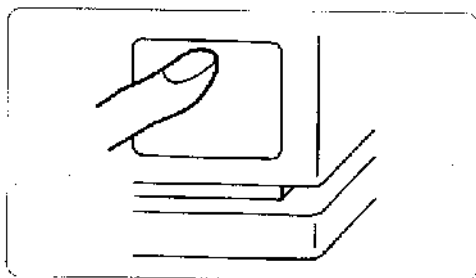
操作のしかた

操作の手順

運 転

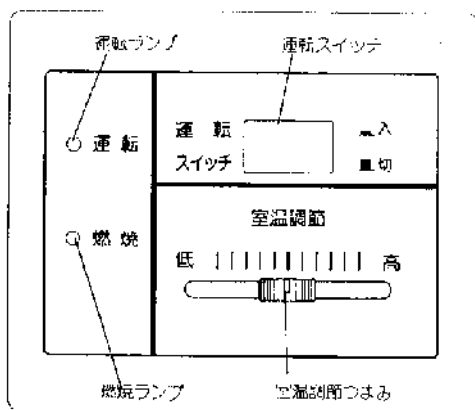
1.操作扉を開きます。

- 操作扉上部を押すと扉が手前に開き、操作品が出てきます。



2.運転スイッチを押し(「入」)ます。

- 運転スイッチを入れると、運転ランプが点灯します。約10秒後にスパーク音がし点火します。
- 点火すると燃焼ランプが点灯します。
- 温風は約30秒後に出ます。



注 意

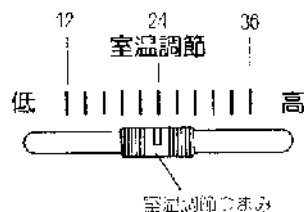
- 初めてご使用になる場合、点火操作をしても配管内の空気のため1回の操作で点火しない場合があります。(1回のスパークで点火しなかった場合、スパークは約10秒後に再度飛びます(合計2回)それでも点火しない場合は、運転を停止します。)
- 点火しない場合は、再点火操作を行ってください。

操作のしかた

3.室温調節つまみを「低」から「高」の範囲のお好みの温度に合わせます。

- ルムサー干のはたらきで、自動的に強/弱を繰り返してお部屋の温度をほぼ一定に保ちます。

室温調節つまみの巨盛と室温のめやす



8℃～10℃の差を基準としたものです。

ご 注 意

- お部屋の構造・設置場所・室外温度などによっては「低」の位置でも温度が上っていくことがあります。その様な場合は時々運転スイッチを「切」にしてご使用ください。

停 止

4.運転スイッチを「切」にします。

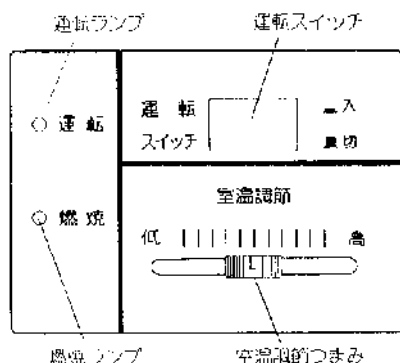
- 運転ランプと燃焼ランプが消えます。
- 操作後、温風ファン、排気ファンは数分間回転し続けから停止します。機器内の温度が低くなるまで風で冷却しているためです。この間は電源プラグを抜かないでください。

ご 注 意

燃焼中、運転スイッチを「入」のままお部屋のガス栓の操作による停止、及び電源プラグの引き抜きによる停止は行わないでください。

- 操作扉をカチンと音が鳴るまで押しもどして閉じてください。

- お部屋のガス栓を開めてください。



使用上のご注意

特に注意していただきたいこと

1. 使用ガスについて	<ul style="list-style-type: none">●機器（銘板）に表示してあるガス（ガスグループ）以外では使用しないでください。銘板は機器本体正面左下に貼つてあります。
2. ガス漏れには、十分ご注意ください。	<ul style="list-style-type: none">●ガス臭いときには、すぐこの部屋のガス栓を閉め、窓や戸を全部開き、もよりの大阪ガス支社へご連絡ください。●また、ガス臭いときには、換気扇の使用、電源プラグの抜き差し、電源のスイッチの「入・切」、マッチやライターの使用は爆発の危険性がありますので、絶対に避けてください。
3. 燃えやすいものを機器の周辺に置いたり、近くで使用しないでください。	<ul style="list-style-type: none">●カーテンなど、燃えやすいものが温風吹出口、燃焼室前面、及び空気取り込み部に近づかないよう注意してください。●ヘアースプレーなど引火物を機器の近くで使用しないでください。
4. 温風吹出口やエアフィルターをふさいだり物を入れないでください。	<ul style="list-style-type: none">●機器の前に、障害物を置かないでください。●温風吹出口やエアフィルターがふさがれますと内部に熱がこもり、大変危険です。●紙、布などを温風吹出口に入れないでください。
5. やけどには十分ご注意ください。	<ul style="list-style-type: none">●使用中および停止直後は温風吹出口や排気トップ等は高温になっており、触れるとやけどのおそれがあります。●温風を長時間、直接身体にあてるとやけどのおそれがあります。特に乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方にはまわりの方が注意してください。
6. 暖房以外の目的に使用しないでください。	<ul style="list-style-type: none">●衣類などの乾燥に使用しないでください。●機器じやかん、鍋、花びんなどをのせしないでください。●機器に腰をかけた、り、のつたりしないでください。
7. 転居されるとき。	<ul style="list-style-type: none">●ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガス種と周波数を確認のうえ、転居先のもよりのガス会社に相談し、必ず調整したうえでご使用ください。●この場合、費用は保証期間内でも有料となります。また、ガス種によっては炎の状態が変わる場合がありますが、異常ではありません。●また転居先で設備工事をされる場合は、必ず専門の工事店に依頼して下さい。
8. 枝毛用化粧品（シリコン配合品）を使用しないでください。	<ul style="list-style-type: none">●ガス暖炉で暖房している部屋では、シリコンを配合したヘアトリートメント（枝毛用）は、点火ミスや途中消火等故障の原因となりますので使用しないで下さい。

使用上のご注意

使用上注意していただきたいこと

1. 排気についての注意	<ul style="list-style-type: none">●排気トップから排気ガスや水蒸気がでますので近くに危険物、可燃物、植木鉢や愛がん動物、腐食、汚染されて困るものは、置かないでください。●排気トップに袋やあき缶などをかぶせたり、密閉状態になるようなカバーをしたまま使用しないでください。
2. 運転停止時の注意	<ul style="list-style-type: none">●停止は必ず運転スイッチで行ってください。 (電源プラグを抜いて停止すると、機器が異常に過熱することがあり寿命を縮めます。)
3. 雷時の注意	<ul style="list-style-type: none">●激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。●電源プラグをコンセントから抜きまると損傷を防止できます。
4. 機器の移設時の注意	<ul style="list-style-type: none">●お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
5. 停電時の注意	<ul style="list-style-type: none">●ご使用中、万が一、停車したり、誤って電源プラグを抜き運転を停止させてしまったときは、送電後、もう一度運転操作を行ってください。
6. 異常時の注意	<ul style="list-style-type: none">●異常と思われるときは、P9の「故障かな?と思つたら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
7. 音響機器使用の注意	<ul style="list-style-type: none">●ステンレス・ラジスなどを近くで使用すると雑音が入ることがあります。
8. 使用場所の注意	<ul style="list-style-type: none">●毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、機器のトや温風があたるところに敷物等を置いてください。吸気の妨げになったり、じゅうたんが変色するおそれがあります。
9. 前面ガラスとスクリーンに対する注意	<ul style="list-style-type: none">●前面ガラス及びスクリーンのない状態の使用は絶対にしないでください。●燃焼室の前面スクリーンには、外側から強い力を加えないようにしてください。スクリーンの内側にあるガラスが破損するおそれがあります。万一ガラスが破損した場合は運転を停止してください。
10. 擬木に対する注意	<ul style="list-style-type: none">●擬木は決められた形に組付けられていますので、手をふれない様にしてください。擬木の位置がずれたりしますと、燃焼状態が悪くなり、機器の寿命を縮めることとなります。●擬木の上で紙などを燃やさないでください。

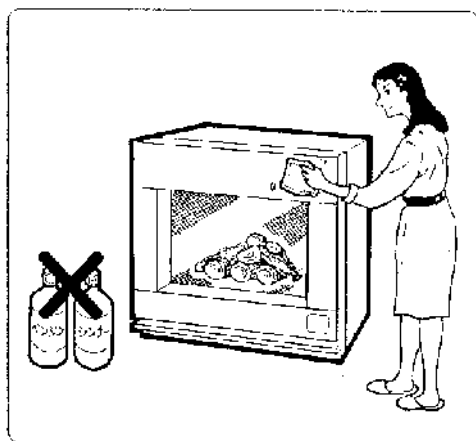
お手入れのしかた

日常の点検・手入れ

- 機器の冷えているときに、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- エア・フィルター以外の部分は絶対に分解しないでください。

外装のお手入れ

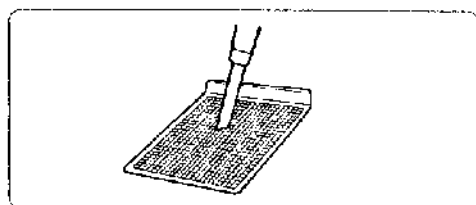
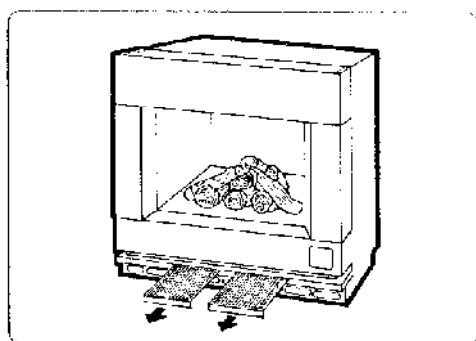
- やわらかい布をぬるま湯でぬらし、よくしぼってからふいてください。
- ベンジン・シンナーなど揮発性のものは絶対にご使用にならないでください。色があせませす。



エアフィルターのお手入れ

1週間に1回以上は、次の手順で必ず清掃してください。ゴミやほこりがたまると風量が減って暖房効果が悪くなるばかりが異常過熱の原因となって運転が自動的に停止することがあります。

- エアフィルターの取り外し方は、手前へ引き出すと外れます。エアフィルターの表、裏のほこりを電気掃除機でよく清掃してください。(左右2枚あります。)
- 頻りに汚れた場合は、洗剤を使って水洗いし水気をよくはらってからじゅうぶんに乾燥させてください。
- 清掃が終わりましたら、キッチンと元の位置へ差し込んでください。



故障かな？と思ったら

次のことをお調べください

現 象	点 検 事 項
運転しないとき	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ●お部屋のガス栓が全開になっていますか。 ●配電盤のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●エアフィルターにはこりが詰っていませんか。 ●排気口がふさがれていませんか。 ●温風吹出口が障害物でふさがれていませんか。
よく暖まらないとき	<ul style="list-style-type: none"> ●エアフィルターにはこりが詰っていませんか。 ●室温調節つまみが適正な位置になっていますか。 ●温風吹出口が障害物でふさがれていませんか。 ●お部屋の窓や戸が閉じていませんか。

こんな場合は故障ではありません

現 象	理 由 と 処 置
運転してもすぐ温風が出てこない。	●約30秒ほどして、機器内部が暖まると、自動的に温風が出はじめます。(冷風を出さないためです)
点火した時「ポツ」という音がする。	●点火音であり故障ではありません。
お部屋が乾燥する。	●燃焼排気を屋外へ出す方式ですからお部屋が乾燥する場合があります。特にお部屋の乾燥がひどい時は市販の加湿器を使用してください。
点火後「コツコツ」という音がする。	●故障ではありません。機器内の膨張・収縮の音です。
初めて使用するとき煙やにおいが出る。	●故障ではありません。芯などが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。
排気トップから白い蒸気が出る。	●特に寒い日は水蒸気が白く見えますが異常ではありません。
停止時、運転スイッチを「切」にしてもしばらく温風ファンが運転している。	●内部が冷えると、自動的に止まります。 (温風ファンと排気ファンは同時には止まりません)

以上のことをお調べになってもなお、異常のあるときやわかりにならないときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

不完全な処置は事故のもとになります。

長期間使用しない場合

- 暖房シーズンが終って、次のシーズンまで長期間保管しておく場合、P8のお手入れを行って、そのまま設置した状態で保管してください。
また電源プラグはコンセントより抜いて、お部屋のガス栓は確実に閉めてください。

アフターサービスについて

サービスを依頼される時は

- まず、P9の「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。
 - (1) お客様名、住所、電話番号、道順
 - (2) 品名・品番……………暖炉・43-683または43-686（本体正面右下に貼付されたラベルに表示されています。）
 - (3) 現象（できるだけ詳しく）
 - (4) 訪問ご希望日

保証書について

- この器具には保証書がついています。
このガス暖炉は保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をご確認ください。
保証書を紛失されまると、無料修理期間があっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は通商産業省の指導により、当製品の製造打切り後7年です。
なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

仕 様

品 番		43-693(コア設置)	43-696(フリースタンディング設置)
形 式 の 呼 び		RHL-520B-2	RHL-520F-2
種 類	燃 焼 方 式	ブンゼン式	
	給 排 気 方 式	強制排気式(半密閉式)	
	放 熱 方 式	強制対流式(輻射式)	
点 火 方 式		連続放電点火	
暖 房 の め や り	一 段 木 造	6~12畳	
	鉄筋および断熱木造	9~18畳	
外 形 重	寸 法 (mm)	高さ750×幅800×奥行445	
	重 量 (本体)	30kg	
電 気 関 係	電 源	AC100V 50Hz	
	消 費 電 力	67/53W(強/弱)	
	電 源 コード 長 さ	2m	
安 全 装 置		過熱防止装置 (オーバーヒートスイッチ) (温度ヒューズ) 過電流防止装置(電流ヒューズ) 停電時安全装置 立消え安全装置	
排 気 筒	壁 貫 通 部 穴 径	直 排 の 場 合 110mm 延 長 排 気 の 場 合 130mm	
	排 気 管 取 付 壁 厚	80~320mm	
	延 長 最 大 長 さ	7m 4 曲 り	
附 属 品		標準据付部品一式、取扱説明書、設置工事説明書、保証書	

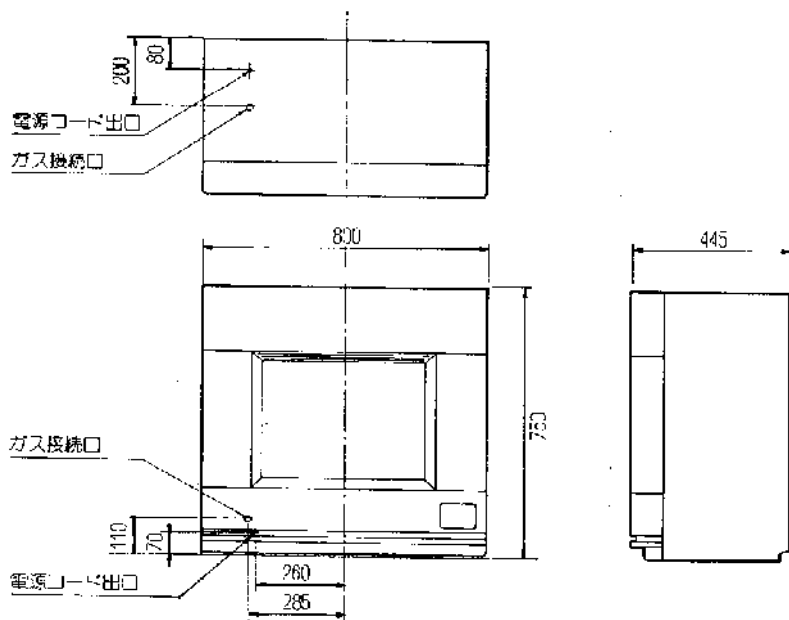
使用ガス	形 式 の 呼 び	ガ ス 消 費 量	ガ ス 接 続 口
3 A	RHL-520B-2	5,200kcal/h	R 1/2
	RHL-520F-2		

仕 様

外形寸法図

単位：mm

43-693

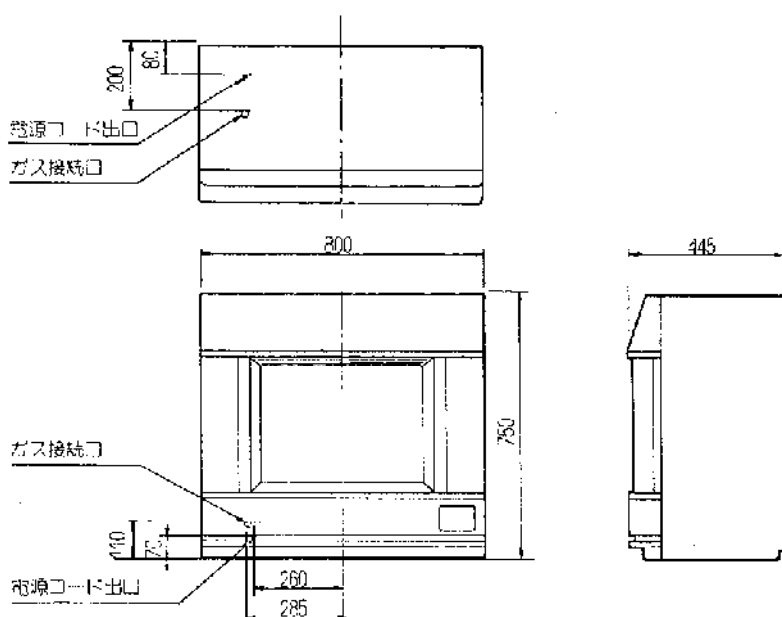


仕 様

外形寸法図

単位：mm

43-696



本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

本社・ガスビルサービスセンター	☎541	大阪市東区平野町5丁目1	☎大阪06(202)2221
南支社	☎557	大阪市西成区玉出東2丁目9番41号	☎大阪06(652)0001
北支社	☎532	大阪市淀川区十三本町3-1-16番36号	☎大阪06(301)1251
堺支社	☎590	堺市住吉橋町2丁目2番19号	☎堺0722(38)1131
北摂支社	☎569	高槻市藤の里39番6号	☎高槻0726(71)0361
阪神支社	☎662	西宮市和上町4番11号	☎西宮0798(26)3101
東部支社	☎578	東大阪市稻葉2丁目3番17号	☎河内0729(62)1131
京阪支社	☎573	枚方市西田宮町16番17号	☎枚方0720(41)1251
神戸支社	☎650	神戸市中央区相生町5丁目13番10号	☎神戸078(576)5231
京都支社	☎604	京都市中京区烏丸御池梅屋町358	☎京都075(231)8151
奈良支社	☎631	奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈良0742(44)1111
和歌山支社	☎640	和歌山市本町1丁目1	☎和歌山0734(31)2481
姫路支社	☎670	姫路市神屋町4丁目8	☎姫路0792(85)2221
東播支社	☎675	加古川市加古川町栗津29-1	☎加古川0794(24)1801
豊岡支社	☎668	豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊岡07962(3)2221
湖南支社	☎525	草津市追分町字舟堀680の1	☎草津0775(62)5317
彦根支社	☎522	彦根市大東町12番11号	☎彦根0749(22)3131
長浜営業所	☎526	長浜市南長浜町3番4号	☎長浜0749(62)7171

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ